

第12期 (2023年3月期)

決 算 公 告

〔 2022年 4月 1日 から
2023年 3月 31日 まで 〕

兵庫県西宮市高畑町4番27号

伊藤ハム米久ヒューマンサービス株式会社

貸 借 対 照 表

(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	83,653	流動負債	54,887
現金及び預金	260	未払金	19,249
売掛金	1,110	未払費用	5,042
貯蔵品	1,163	役員賞与引当金	4,417
前払費用	19,212	賞与引当金	21,006
未収金	15,945	預り金	756
未収還付法人税等	5,903	未払消費税等	4,087
関係会社預け金	35,900		—
仮払金	4,159		—
			—
		その他	327
固定資産	16,627	固定負債	1,188
有形固定資産	257	特定従業員退職給付引当金	1,188
工具器具備品	257		—
	—		—
無形固定資産	2,800	負 債 合 計	56,076
無形固定資産仮勘定	2,800	純 資 産 の 部	
	—	株主資本	44,204
		資本金	30,000
		資本剰余金	—
		資本準備金	—
		その他資本剰余金	—
投資その他の資産	13,569	利益剰余金	14,204
前払年金費用	9,405	利益準備金	7,500
繰延税金資産	4,164	その他利益剰余金	6,704
	—	固定資産圧縮積立金	—
その他	—	別途積立金	—
		繰越利益剰余金	6,704
		評価・換算差額等	—
		その他有価証券評価差額金	—
		繰延ヘッジ損益	—
		純 資 産 合 計	44,204
資 産 合 計	100,280	負債・純資産 合計	100,280

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

注記事項

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

貯蔵品

先入先出法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法

ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)及び、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

無形固定資産

(リース資産を除く)

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金

役員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

・退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

・数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数(12年)による定額法により費用処理しております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(12年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

4. 収益及び費用の計上基準

商品又は製品の販売に係る収益は、主に卸売又は製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っております。

当該履行義務は、国内販売については、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間であるため、商品又は製品の出荷時点において充足されると判断し、出荷時点で収益を認識しております。国外への販売については、輸出の取引条件による在庫の保有に伴うリスクが顧客に移転する時点で収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純利益

6,253千円

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。